

## 企画政策会議の現況等について

### 1) 今年度設置を予定している企画政策会議（新設）・・・ なし

### 2) 既存の企画政策会議

企画政策会議名	所管部	政策課題	状況	設置年度
姨捨スマート IC	建設部	フル規格化の実現等	解散	H17
廃棄物処理	市民環境部	ごみ焼却施設建設に伴う地域周辺整備及び地域振興策に関する調整	継続	H17
長野電鉄屋代線跡地整備事業	建設部	基本計画及び実施設計の策定	解散	H26
社会保障・税番号制度導入推進	企画政策部	制度の理解、番号利用事務等の確認、業務の見直し独自利用の検討、業務システムの改修、条例等の改正	継続	H26
日本遺産認定	教育部	「姨捨の棚田」を中心に、千曲市単独で日本遺産の認定を目指す	継続	H28
歴史的風致の維持及び向上	建設部	歴史的風致の維持及び向上に必要な施策の実施とその検証を行う。	解散	H28
「道の駅」建設構想	建設部	「道の駅」の設置検討を行う。	変更	H29

### 3) 「解散」の承認を得たいもの

企画政策会議名	所管部	政策課題	設置年度
姨捨スマート IC	建設部	フル規格化の実現等	H17
長野電鉄屋代線跡地整備事業	建設部	基本計画及び実施設計の策定	H26
歴史的風致の維持及び向上	建設部	歴史的風致の維持及び向上に必要な施策の実施とその検証を行う。	H28

### 4) 「変更」の承認を得たいもの

企画政策会議名	所管部	政策課題	設置年度
「道の駅」建設構想	企画政策部	「道の駅」の設置検討を行う。	H29

各企画政策会議の調査検討状況 (H30年度実績) 総括表								
No.	企画政策会議名	所管	政策課題	H30年度実績	調査検討の状況	今後のスケジュール	「会議」を継続等する理由等	状況
1	姨捨スマートIC (旧会議名: 姨捨スマートIC設置)	建設部 建設課	<p>第一段階整備とした24時間運用が開始となったことを受け、アクセス道路のフル化に向け第二段階整備事業(車種制限撤廃)の着手時期等の検討</p> <p>・事業の費用対効果を検証し他の施策との優先順位や財政状況等を考慮する中で第二段階整備着手時期等を検討する</p> <p>(当面の課題)</p> <p>・姨捨スマートIC周辺道路の除雪対策として、体制の確立と道路整備の実施</p>	<p>平成27年度以降企画政策会議開催なし</p> <p>以下24時間運用までの主な経過</p> <p>・平成27、28年度 姨捨スマートICフルインター化に向け周辺道路基本計画を策定</p> <p>・平成28年度 基本計画をさらしなの里振興対策特別委員会、姨捨スマートIC推進協議会に報告</p> <p>・平成28年度 姨捨スマートIC推進協議会で梓川スマートIC及び諏訪湖SA視察研修</p> <p>・平成29年7月28日 市長、24時間運用について中央要望(国交省、国会議員)</p> <p>・平成30年2月9日 姨捨スマートIC推進協議会、24時間運用について中央要望(国会議員)</p> <p>・平成30年6月1日 24時間運用開始</p>	<p>・平成27、28年度 姨捨スマートICフルインター化に向け周辺道路基本計画を策定</p>	<p>・姨捨スマートIC周辺道路の除雪体制を確立し除雪に必要な措置を講ずる</p> <p>・フルIC化に向けて調査着手時期等を検討する</p>	<p>「解散」</p> <p>24時間運用開始となり、今後は建設課での所管業務が主となる。そのため政策会議は解散とし、必要に応じて調整会議にて対応するため。</p>	解散
2	廃棄物処理	市民環境部 廃棄物対策課	<p>・ごみ焼却施設建設に伴う施設周辺整備及び地元要望の地域振興策に関する調整</p>	<p>H30.05.15 第13回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察)</p> <p>H30.09.25 第14回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況及び課題、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて)</p> <p>H31.01.09 第15回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況及び課題、周辺インフラ整備の進捗状況、今後のスケジュールについて)</p>	<p>・ごみ焼却施設の建設に向けた調整:①焼却施設建設部会</p> <p>・バイオマスタウン構想の実現に向けた調整:②バイオマスタウン構想推進部会、③廃食用油BDF化支援部会</p> <p>・経過</p> <p>H20.12.19 第1回焼却施設建設部会(検討委員会の進捗状況及び建設候補地の法規制等の整理)</p> <p>H21.04.22 第2回焼却施設建設部会(建設候補地の現地視察、建設候補地の選定経過について、2地区における土地利用規制等の確認について)</p> <p>H21.05.15 先進地視察(視察先:西濃環境整備組合「西濃環境保全センター」「屋内温水プールゆーみんぐ」)</p> <p>H21.06.03 第3回焼却施設建設部会(建設候補地の土地利用規制等について、余熱利用施設等の検討について)</p> <p>H21.07.15 第4回焼却施設建設部会(建設候補地に係る意見集約結果について、企画政策会議としての結論について)</p> <p>検討の結果、部会として建設候補地を「屋代地区」1か所に絞り込んだ。</p> <p>H24.08.29 第5回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設の建設に伴う経過と課題について)</p> <p>H26.02.04 第6回焼却施設建設部会(長野広域連合B焼却施設建設事業の進捗状況と今後の課題について)</p> <p>H27.07.10 第7回焼却施設建設部会(長野広域連合B焼却施設建設事業の進捗状況、施設周辺整備方針、今後のスケジュールについて、現地視察)</p> <p>H28.01.26 第8回焼却施設建設部会(地元交渉経過及び課題、地域づくり回答について、今後のスケジュールについて)</p> <p>H28.05.11 第9回焼却施設建設部会(地元交渉経過・進捗状況及び課題、要望事項の進め方及び関係各課の状況、今後のスケジュールについて、現地視察)</p> <p>H28.10.13 第10回焼却施設建設部会(地元交渉経過・進捗状況及び課題、要望事項の進め方及び関係各課の状況、今後のスケジュールについて)</p> <p>H29.04.24 第11回焼却施設建設部会(これまでの経過・要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察)</p> <p>H29.10.03 第12回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて、先進地視察[クリーンヒルこもろ])</p> <p>H30.05.15 第13回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察)</p> <p>H30.09.25 第14回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況及び課題、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて)</p> <p>H31.01.09 第15回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況及び課題、周辺インフラ整備の進捗状況、今後のスケジュールについて)</p>	<p>・ごみ焼却施設及びアクセス道路ならびに周辺整備に係る用地取得、連絡・調整について</p> <p>・地元要望である、余熱利用施設を含めた周辺整備計画・地元振興策、アクセス道路等のインフラ整備について、実施に向けた検討・関係各課の調整を行う。</p>	<p>「継続」</p> <p>・市全体での情報共有</p> <p>・事業の進捗状況により、今後も引き続き調査・研究事項が生じてくるため。</p>	継続
3	長野電鉄屋代線跡地整備事業	建設部 都市計画課	<p>・基本計画の策定</p> <p>・実施設計の作成</p>	<p>・企画政策会議の開催はありませんでした。</p>	<p>・平成26年5月 企画政策会議設置</p> <p>・平成27年3月 基本計画策定</p>	<p>・自転車・歩行者専用道路を整備するための実施設計作成に向けた検討を行う。</p> <p>・現在、建設課が策定を進めている「自転車活用推進計画」を踏まえた取り組みとしていく。</p>	<p>「解散」</p> <p>本事業は現在建設課が策定を進めている「自転車活用推進計画」に包含され、その計画の中で一定の方向性が示されることになったため。</p>	解散

各企画政策会議の調査検討状況（H30年度実績） 総括表				調査検討の状況	今後のスケジュール	「会議」を継続等する理由等	状況		
No.	企画政策会議名	所管	政策課題						
4	「社会保障・税番号制度」導入推進	企画政策部 情報政策課	<p>③業務の見直し、独自利用の検討</p> <p>④業務システムの改修</p> <p>⑤条例等例規の改正</p> <p>⑥個人番号カードの交付、利活用の検討</p> <p>⑦個人情報の適正な管理</p>	<p>H30年度実績</p> <p>庁内に推進体制を整備(H28一部見直し) 必要に応じて会議、説明会を開催</p> <p>社会保障・税番号制度導入活用検討本部(一部長会議) 6/26</p> <p>社会保障・税番号制度導入活用検討プロジェクトチーム(=企画政策会議) 7/2</p> <p>データ標準レイアウト改版向けテスト 5/21~23</p> <p>情報連携実施状況調査 10/9~10</p> <p>年金関係情報連携の実施に向け得た事務運用の検証 2/25~26</p> <p>介護ワンストップサービス導入検討会議 3/4</p>	<p>課題</p> <p>番号制度導入の目的(=事務負担軽減に対する取り組みを必ず実施すること。)を遂行する意識が低い。また、理解するまで相当の時間を要している。</p> <p>所管する事務の根拠法令が理解できていない。</p> <p>人事異動でも引き継ぎが行われていない。</p> <p>全庁規模での市民サービス向上に対する意識が希薄。市民目線となっていない。</p> <p>結果</p> <p>いつまでも業務プロセスの見直しが計れない。事務改善が一向に進まない。</p> <p>個人番号・カードを活用した新たな市民サービスが展開できない。また、カード交付率を向上させる取り組みを実施できていない。</p> <p>懸念</p> <p>行政事務の非効率化</p> <p>窓口業務の負荷増大</p> <p>市民サービス満足度の低下</p>	<p>あらたな社会基盤である本制度の三本柱の一つである「情報連携」の本格運用が平成30年7月から開始し、地方税関係情報が利用しやすくなった。しかしまだまだデータ標準レイアウトの不備や各機関における副本登録遅延、事務職員の理解不足等により、一部の事務手続きは現在も試行運用中となっている。日本年金機構等が保有する年金関係情報も、令和元年6月中旬から抑止解除となり、児童手当をはじめとする年金資格情報が記載される添付書類が不要となる予定である。</p> <p>従前の紙を基本とした事務処理から速やかに移行し、市民側手続き負担の軽減向上、法令例規遵守、個人情報を含む情報漏えい対策、勤務時間増加抑制対策としても取り組む必要がある。</p> <p>課題解消に向けて、プロジェクト・ワーキング・グループ会議(横連携の組織)を継続開催していく必要がある。</p> <p>情報連携に合わせた事務フローの変更</p> <p>新たな市民サービスの具体的な検討</p> <p>安全管理措置に基づく徹底した情報セキュリティ対策による個人情報保護の徹底</p> <p>個人番号カードの交付促進対応</p> <p>子育て・介護ワンストップサービス(制度とオンライン申請により来庁せず申請届出を受付・審査・通知等を実施)の推進</p> <p>マイナンバー制度改正関連</p> <p>・国外転出者によるマイナンバーカードの利用(H31.3.15閣議決定 公布の日から5年以内で政令で定める日)</p> <p>・マイナンバーカードの健康保険証としての活用が2020年度から本格運用開始予定(公布の日から1年以内で政令で定める日)</p> <p>・通知カードの廃止(公布の日から1年以内で政令で定める日)</p>	「継続」	個人番号を活用した新たな市民サービスの提供や、業務プロセスの見直しによる行政事務の効率化を推進していく必要がある。	継続
5	「日本遺産認定」に関する企画政策会議	教育部 歴史文化センター	<p>・日本遺産認定に向けた申請内容の検討</p> <p>・認定後の具体的な事業についての企画検討</p>	<p>・企画政策会議開催なし</p>	<p>・平成31年1月、日本遺産認定申請提出</p>	<p>・平成31年5月頃、日本遺産認定結果発表</p>	「継続」	平成31年度の認定を目指し、申請を行っていることから継続としたい。	継続
6	歴史的風致の維持及び向上	建設部 都市計画課	<p>・歴史的建造物群の保存・活用の推進</p> <p>・歴史的建造物群等を取り巻く環境の保全</p> <p>・歴史と伝統を反映した人びとの活動の継承</p> <p>・歴史的風致の認識を高めるための取組の推進</p>	<p>・H30.6.20 平成30年度 第1回企画政策会議</p> <p>平成30年度のスケジュール、個別事業内容の確認・協議</p> <p>千曲市歴史的風致維持向上協議会開催に関する説明</p> <p>千曲市歴史的風致維持向上計画に係る平成29年度進捗状況の報告</p>	<p>・H28.8.5 企画政策会議設置</p> <p>・H29.6.26 平成29年度 第1回企画政策会議</p> <p>平成29年度のスケジュール、個別事業内容の確認・協議</p> <p>千曲市歴史的風致維持向上協議会開催に関する説明</p> <p>千曲市歴史的風致維持向上計画に係る平成29年度の進行管理・評価の実施に関する説明</p> <p>松田家斎館を含む松田館跡の歴史的風致形成建造物の指定に関する説明</p> <p>歴史的景観都市協議会協議会への加盟に関する説明</p>	<p>・R元(2019).6月頃 令和元年度 新たな庁内組織による会議</p> <p>令和元年度のスケジュール、個別事業内容の確認・協議</p> <p>千曲市歴史的風致維持向上協議会開催に関する説明</p> <p>千曲市歴史的風致維持向上計画に係る平成30年度進捗状況の報告</p>	「解散」	今後は進行管理が主な取組となるため、新たな庁内組織を立ち上げて事業を推進するため。	解散

各企画政策会議の調査検討状況（H30年度実績） 総括表								
No.	企画政策会議名	所管	政策課題	H30年度実績	調査検討の状況	今後のスケジュール	「会議」を継続等する理由等	状況
7	「道の駅」建設構想	企画政策部 総合政策課	・道の駅設置にあたり、 ①設置施設、②設置箇所、③設置時期等について、関係する部課が協議し方向付け及び事業計画の策定を行う。	H30.8.22 道の駅建設構想に関わる庁内研究会議 H31.2.13 道の駅「パティオにいがた」視察研修(庁内研究会議)	企画政策会議設置以後開催実績なし  現在までの経過 H27.11.17 平成27年度更級地区行政懇談会において道の駅設置の要望あり H28.4.13 市長に「国道18号バイパス沿い西武地域への道の駅設置について」要望書(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H28.8.25 市議会に「道の駅の八幡地区への誘致及び早期着工を求める請願」(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H28.10.5 道の駅建設構想に関わる庁内研究会議 H28.11.11 道の駅「ファーマス木島平」視察研修(庁内研究会議) H29.2.1 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H29.2.16 道の駅「田切の里」視察研修(庁内研究会議) H29.3.29 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H29.5.8 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H29.6.28 企画政策会議設置 H29.7.10 道の駅建設構想に関わる庁内研究会議 H29.10.16 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H30.1.29 道の駅「ヘルシーテラス南佐久」視察研修(庁内研究会議)	所管替えとなるため建設課よりこれまでの資料等成果品を引継いだ上で、必要な調査検討を行う。	「変更」 これまでの調査・検討を踏まえた上で、「道の駅」の必要性や「求める機能」などの政策的方向性を決定していくために所管を総合政策課に変更する。	変更

# 企画政策会議設置予定調書

担当部長 建設部長

担当課長 建設課長

担当者 建設係長 内線 5614

企画政策会議名	自転車活用推進計画の策定
会議の目的と概要等(簡条書)	自転車活用推進計画の策定は、環境保全、健康増進、交通安全、観光振興、道路整備等、取り組む施策が複数の部課にわたることから、横連携をもって検討する。
背景や現状(具体的に)	<p>自転車活用推進法の施行により、国、県は法に基づき自転車活用推進計画を策定した。市町村は当該計画の策定は努力義務とされているが、自転車を活用した施策は今後増加し、交付金も重点的配分がされることは容易に想像できる。</p> <p>また、現在、県の地域戦略推進型公共事業が、県道上田千曲長野自転車道を核として、戸倉上山田温泉を中心とした地域振興を目的に進行している。</p> <p>更に、県の自転車活用推進計画では、県道上田千曲長野自転車道を、日本アルプスの景観を核とした長野県1週モデルルート「Japan Alps Cycling Road」に位置付け、サイクルツーリズムを推進し、自転車を活用した観光地域づくりを進めることとしている。</p> <p>このような状況を踏まえ、自転車活用推進計画を策定することで、自転車の利用を促進し、環境保全等を図ることはもとより、現在進行中である県事業等の一層の進捗を図るためにも計画の策定が必要とされている。</p> <p>○地域戦略推進型公共事業(県事業)          テーマ：【さらしなの里、戸倉上山田温泉をめぐる 賑わいのあるまちづくり          「自転車道を核として」】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングロードの整備：舗装修繕、路面標示の整備、公園トイレ改修</li> <li>・姨捨の棚田ビューポイントの整備：駐車場の整備</li> </ul> <p>○旧長野電鉄軌道敷の利用</p>
課題・問題点(具体的に)	部課を横断した計画の策定 計画実行予算の充実と継続的取り組み
関連する部課名	環境課、生活安全課、健康推進課、観光交流課、財政課、総合政策課、都市計画課